

会 議 録	
会議名	令和3年度 山陽小野田市男女共同参画審議会（第1回）
開催日時	令和3年11月15日（月）10:00～11:30
開催場所	厚狭公民館 第1研修室BC
出席者	青木 恵子、有田 光枝、池田 容子、大本 章男、 岡部 つや子、末永 育恵、中村 聡、西村 浩之、 服部 祐樹、山本 シゲ子 委員数 12名 出席者数 10名
欠席者	池田 耕己、小松 文子
事務局等	市民活動推進課長 河上 雄治、市民活動推進課長補佐 西崎 大、 人権・男女共同参画室主任 岡野 文恵
会議次第	1 開会 2 部長挨拶（部長欠席のため課長が代理挨拶） 3 議題 （1）さんようおのだ男女共同参画プラン実績報告及び実施計画について （2）第4次さんようおのだ男女共同参画プラン策定に向けたアンケートの実施について 4 閉会
会議内容	議題 （1）さんようおのだ男女共同参画プラン実績報告及び実施計画について ・令和元年度実績報告の一部修正（資料1） ・令和2年度実績報告及び令和3年度実施計画（資料2） ・令和2年度指標による進捗状況（資料3） ・「明日をともに考える笑顔の一行詩」事業 応募総数1748点（市内一般：13点、学校1，129点） これらについて事務局より説明した。委員からの質疑等御意見はなかった。  （2）第4次さんようおのだ男女共同参画プラン策定に向けたアンケートの実施 について ・男女共同参画に関する市民アンケート（資料4） 対象者：市民20歳～69歳 1,000人 回答方法：郵送またはインターネット回答 ・男女共同参画に関する事業所アンケート（資料5） 対象者：市内事業所 200社 回答方法：郵送またはインターネット回答 これら2種類のアンケートを令和3年12月に実施することについて事務局より説明した。  （委員） 市民向けアンケート3ページ問5の④で、「食事の後片付け」の具体的内容として「食器洗い」はあると思うので「食器洗い」の言葉はなくてもよいと思う。同じく⑧で、「日常的な買い物」を聞く必要性がわからない。後ろの方で出てきた「近隣住民との交流」という項目にしてはいかがか。また、5ページの問9-2の選択肢3で「課長」とあるが、「管理職」の方がよいと思う。  （事務局） ④についてはご意見の通りであるので、「食器洗い」は削除する。⑧については、「食料品や日用品等の買い物」を誰がするのかをお聞きしたいと考えている。問9-2の3についてはご意見の通り修正する。

(委員)

1 ページの F 1 の性別について、前回の平成 2 8 年度実施アンケートでも「その他」の選択肢があったのか？

(事務局)

平成 2 8 年度実施時は「その他」の選択肢はなかった。多様性の考え方を踏まえて、今回追加した。

(委員)

任意団体、ボランティアで色々活動されている方や自治会長など、70代で活躍されている方は随分多い。市民向けアンケートの対象者には70代以上の方も加えた方がよいと思う。

(事務局)

70代で働いたり、地域づくりで活躍したりする方はたくさんいらっしゃる。ご意見の通りであるので、追加する。

(委員)

市民向けアンケートの間 2 - 1 では、男は働くもの、女は家庭を守るものという意識が年代によってどう変わっているのか結果を見てみたい。

(委員)

事業所向けのアンケートを仮に自分で回答してみた。自社に足りない部分を気付けた。今回事業所アンケートを取り入れたのはいい取り組みだと思う。

(委員)

市民向けのアンケートは、質問内容が随分たくさんある。回収率はどのくらいか？また、年代別での回収率はどのくらいか。

(事務局)

前回の平成 2 8 年度調査時は、回収率は 3 割強。年代別だと 2 0 代は 1 2 . 7 %、4 0 代、5 0 代は約 2 0 % となっている。

(委員)

小中学校では男女関係なく生活していると思うが、社会に出てから男女の差が出てくると思う。事業所アンケートの結果に関心がある。

(委員)

個人の意識が変わっても、働く職場でのバックアップがないと難しい面がある。事業所アンケートは事業所として見直していけるのでいいと思う。

(委員)

市民向けのアンケートには「LGBT」の説明を入れておくとよいと思う。7 ページ問 1 3 - 3 の選択肢 4 についての回答が多くなった場合は難しいだろうが早い対応をしてもらいたい。

(委員)

市民向けのアンケートの性別欄に「その他」があることは、とてもよいと思う。宇部市が LGBT 等の制度を取り入れた。山陽小野田市も考えていかないとはいけ

ない問題。

(委員)

アンケート結果がどのように市民のよりよい生活に反映されるのかの道筋を知りたい。

(事務局)

アンケートの結果を基に、来年度男女共同参画プランを改定する。その計画に反映させていき、再来年度から男女共同参画推進に向けた事業を展開していく。

(委員)

アンケート結果は、ホームページ等を利用して市民にわかりやすい状態で公開されるのか。

(事務局)

内容が多いので、アンケート結果を全て掲載できるかは検討するが、市議会議員にお知らせをしたり、市民の皆さんに主な部分をホームページ等に公開したりする。男女共同参画プラン等についてもホームページで公開していく。

(委員)

女性は遠慮がちだったと思う。女性の考え方も、積極的に出て行くような考え方を持っていただき、女性が発言できる環境をつくっていかないといけない。

(委員)

市民向けアンケートの間16について、どういったサービスが必要かもっと具体的に聞けたらいいと思う。

(事務局)

性の多様性について支援の方針が定まっていない。関心度を把握し、その後具体的な内容を詰めていければと思う。市民の関心度が高くなくても、宇部市を参考に研究していきたい。

(委員)

アンケート回収率が3割ということだが、もっと上がるとよい

(事務局)

今回は、QRコードからインターネット上での回答を可能としたので、回収率が改善されることを期待したい。